

別記 団体 あて

沖縄労働局 労働基準部長

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の感染制御対策について（協力依頼）

貴職におかれましては、労働行政に御理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ノロウイルスによる感染性胃腸炎の患者発生は、例年、12月中旬頃にピークとなる傾向があり、本年も第42週以降、感染性胃腸炎の定点当たりの届出数に増加傾向が見られているところです。

この時期に発生する感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによるものであると推測されています。そのため、事業場において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生した場合には、感染した者の糞便・吐物から他の労働者への二次感染が想定されることから、糞便・吐物の適切な処理、手洗い等の衛生管理を徹底していただきますよう、貴会会員の方々に対し、周知いただき、取組を促していただきますよう御協力お願い申し上げます。

担当：沖縄労働局労働基準部健康安全課 嘉数（ 098-868-4402 ）

参考

「ノロウイルス検出状況」

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

「ノロウイルスに関するQ & A」

（厚生労働省ホームページ）

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html>